

大手前大学 数理・データサイエンス・AI教育プログラム

令和4(2022)年度 自己点検・評価

自己点検・評価体制における意見等

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
学内からの視点	
プログラムの履修・修得状況	<p>「情報活用Ⅰ」「AI・データサイエンスの扉」は、本学の総合科目として全学部に配置されており、「情報活用Ⅰ」は全学必修科目として全員が履修する。また、「AI・データサイエンスの扉」はeラーニング科目として選択科目として配置しており、学部の専門の科目の履修の妨げにならないよう、履修し易く配置している。本学独自の総合学修システム「el-Campus」により、科目ごとの進捗状況等が把握でき、出席管理もおこなっており、芳しくない学生に対しては、注意やアドバイスを行うことで、ドロップアウトする学生を防止している。</p>
学修成果	<p>本プログラムを履修した学生は、他の科目での活用、例えば演習授業やアクティブラーニング(PBL)授業での応用や、専門科目「卒業研究」「卒業制作」といった授業での統計学的な知識が活用できると思われる。また、正課授業のみならず、課外授業にも応用でき、卒業後のキャリア支援にも有効な働きをもたらすものと思われる。</p>
学生アンケート等を通じた学生の内容の理解度	<p>本学では、春・秋学期により良い授業となるよう、授業改善を目的とし「学生による授業アンケート」を全科目を対象として実施している。本アンケートでは学生の理解度を問う設問もあり、自由記述欄を設定し学生は授業に対しての様々な意見を記載できる。また、教員は学生が記載したことに対してフィードバックを行い、相互において授業への理解度等共有をはかっている。</p>
学生アンケート等を通じた後輩等他の学生への推奨度	<p>「学生による授業アンケート」の集計結果は、本学独自の総合学修システム「el-Campus」上で公表し、全学生及び教職員が閲覧することを可能にしてある。本プログラムの授業を履修したことのない学生は、本公開結果を閲覧することにより、授業への理解や興味がそそられることで、履修への刺激となるとと思われる。</p>
全学的な履修者数、履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況	<p>「情報活用Ⅰ」は、本学の総合科目の中に全学必修科目として配置されているため、履修率は100%となる。また、「AI・データサイエンスの扉」はeラーニング科目として選択科目として配置しており、学部の専門の科目の履修の妨げにならないよう、履修し易く配置している。本プログラムを履修しリテラシーを修得できることを、履修オリエンテーションにてきめ細かく説明し、学生の興味を刺激し履修率の向上につなげていく。</p>

自己点検・評価の視点	自己点検・評価体制における意見・結果・改善に向けた取組等
<p data-bbox="199 181 448 212">学外からの視点</p> <p data-bbox="225 360 422 427">教育プログラム修了者の進路、活躍状況、企業等の評価</p> <p data-bbox="225 712 422 779">産業界からの視点を含めた教育プログラム内容・手法等への意見</p>	<p data-bbox="448 212 1410 302">本プログラム修了者については、統計スキル等を身につけて就職活動ができることとなり、様々な業界・職種において活用できると思われる。また、本プログラムがきっかけとなり、様々な資格取得に興味を持ち、資格の取得が増えることにより、様々な進路先での活用が考えられる。本学主催の業界説明会を開催した際、企業の人事担当者より今後の人材養成として「データサイエンス・AI」等についての重要性をうかがうことが多い。</p> <p data-bbox="448 571 1410 638">本学独自の制度として「教育ボランティア」制度があり、産業界の方や様々な方に、本学へ登録いただき、学生の授業での様子を参観していただいたり、プレゼンテーションの審査、個別面談(3年生を対象)などを担当いただき、学生の伸長度の可視化を図っており、本プログラムに関してもご意見を拝聴していく予定である。</p>
<p data-bbox="199 1064 422 1131">教理・データサイエンス・AIを「学ぶ楽しさ」「学ぶことの意義」を理解させること</p>	<p data-bbox="448 920 1410 987">本プログラムにおいては、「情報活用 I」については、必修科目となり全員が履修することとなり、その授業の中で、単に「数学嫌い」という、ありがちなイメージと違う角度から興味を抱かせ、選択科目の「AI・データサイエンスの扉」への履修と段階を経て学修の楽しさを認識してもらう。</p>
<p data-bbox="199 1422 422 1489">内容・水準を維持・向上しつつ、より「分かりやすい」授業とすること</p>	<p data-bbox="448 1272 1410 1339">「学生による授業アンケート」からの意見やeラーニング科目については学習ログの分析結果を参考に、学生の「分かりやすさ」の観点から講義の内容・実施方法の見直しを実施する予定である。</p>